

立命化友会 2019 年度 第 1 回幹事会議事録

開催日 2019 年 6 月 15 日

場所 立命館大学朱雀キャンパス

記録 北原亮

1. 幹事会成立を確認（出席者数 24、委任状数 64）。議長に全会一致で会長を選出。
2. 役員名簿で西村新一さん(S20 年卒)、松岡彦次さん(S27 卒)2 名逝去と、学内幹事で上島智先生(H26 着任)、中山先生(H31 着任)、林先生(H31 着任)の追加を連絡。
3. 2018 年度第 3 回幹事会議事録（資料①）を承認。
4. 2018 年度事業報告・決算報告
 - 花崎幹事から 2018 年度の事業報告があった（資料②）。これを承認。
 - 加藤会計幹事代表から 2018 年度決算書（資料③）に基づき、収支と支出の説明があった。また会議費について予算を上回る支出があったため、慣例に従い予算額を変更し処理する旨報告があった。これを受け、2018 年度決算書【補正】（資料④）を説明し、これを承認。
 - 松尾会計監査より、決算書が適正であることの報告があった（別添資料）。また、決算書【補正】について、各項目の支出超過を予算額変更で処理する方法は一般的でないという指摘があった。意見交換を行った。
 - 会長から、2019 年度決算書からは支出超過分は予備費で対応することの提案があり、これを承認。
5. 2019 年度事業計画・予算について
 - 花崎幹事から 2019 年度事業計画（資料⑥）の説明があった。日程の誤りを修正の上、これを承認。
 - 加藤会計幹事代表から 2019 年度予算（資料⑦）の説明があった。これを承認。
6. 各種委員会活動
 - 企画運営委員会（前川委員長・花崎幹事）
 - ① 関東支部幹事会（資料⑧～⑪）参加報告とセミナー開催(2019 年 8 月 24 日(土))の連絡があった。
 - ② 在学生等への新規支援（資料 ⑬）について、「優秀学生等への表彰」を今年度から行うこととし、「海外への留学生に対する支援」、「就職活動支援」については、さらに検討を重ねることとした。意見交換において、「優秀学生等への表彰」の副賞は図書カードなど金券ではなく、ネーム入りボールペンなど記念品等にすべきとの意見が複数あった。
 - ③ 「立命館大学薬学部卒後教育講座」（資料 ⑭）への支援について、企画内容について説明があった。年間経費が約 50 万円と見込まれており、その 50%程度（25 万円程度）を立命化友会から支援することで、これを承認。2019 年度は、予備費から支出することとした。

- ニュース編集委員会（木村委員長、資料⑫）
 - ① ニュース編集とウェブサイト運営の2グループ運営体制について説明があった。
(新ウェブ開設5月、紙媒体印刷700部（紙媒体要望78名、卒業生配布500名、在庫用))
 - ② 同好会活動や会員だより等の記事の投稿について依頼があった。また、写真を含む記事投稿において、写真中で顔が映る場合は、あらかじめ投稿者が掲載許可を取るようお願いがあった。

7. その他（白井会長、花崎幹事）

● 会則変更の提案

「在学生への新規支援活動（学部長表彰制度への副賞）」「薬学部 卒後教育講座」などは、「立命化友会の会則目的：会員相互の親睦を図ること」に照らし合わせると無理がある。一方、他の同窓会の会則を見ると、

数物会：第2条 本会は会員相互の親睦を図るとともに数学物理学系教室及び立命館学園の発展に寄与することを目的とする。

機友会：第3条 本会は、会員相互の親睦と生活の発展ならびに母校の発展を期することを目的とする。

となっており、どちらも相互親睦だけでなく、「大学・学部の発展に寄与」と明記している。ただ、これまででも会則と実態が若干合っていない中化友会活動を進めてきたので、校友会会則に合わせて化友会会則目的を改訂することを幹事会で提案した。正式な会則変更は次の総会で決議することを提案、これを承認。追加文章については、「・・・を持って母校の発展に寄与する」など、意見があった。

また、「学部10周年への寄付(次世代高度人材育成基金)」で旧応化会基金から100万円拠出については、旧応化会の会則によるものであること踏まえ、2019年度予算から執行することを再度確認し、これを承認。

● 立命化友会幹事会の出席者への交通費支給の是非について

現在同窓会関係で交通費支給している団体例（校友会幹事会、理工学系同窓会連絡協議会等）を紹介し、化友会幹事会の出席者への交通費支給について意見交換した。少額で不要な場合もある、限度額等の支給についてのルールはどうするのか、事務作業が煩雑にならないか、など意見があった。限度額を決めて交通費を支給することとし、算出方法や支給方法については、事務局にて検討することとした。

- 幹事会の案内は事務局より電子メールにて案内することを提案し、これを承認。
ただし、メールの無い方はこれまで通り文書連絡とする。
- 理工系同窓会連絡協議会の会則変更に伴い、化友会からは松田十四夫常任幹事と北尾舒彦顧問を理工系同窓会連絡協議会「参与」とし、その他の役員は「名誉役員」とした。

以 上